



カリフォルニアの風

サンフランシスコ日本語補習校 平成 29 年 11 月号

家庭学習強化週間成功裏に終わる

サンフランシスコ日本語補習校では、9月23日(土)より10月6日(金)までを「家庭学習強化週間」として、保護者の皆様のご協力の下、家庭学習の習慣化に向けた取り組みと派遣教頭による教育懇談会を開催しました。おかげ様で一定の成果をあげることができました。ご協力ありがとうございました。

さて、補習校では、限られた授業日の中で、学習内容の確実な定着を図るため家庭学習を重視しています。もう一度、ご家族で本校に通う意義とともに家庭学習の位置付けについて振り返って頂きたいと思います。さて、「家庭学習の取り組みに対するアンケート」の集計がまとまりましたので掲載いたします。

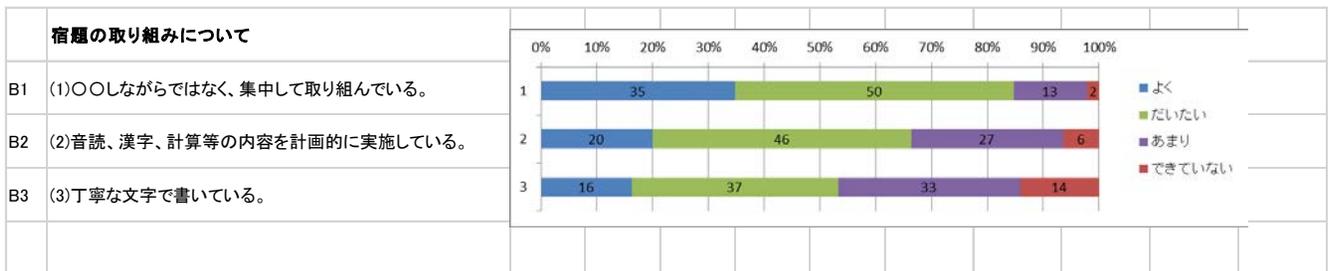
尚、紙面の都合上すべての感想は掲載しておりません。

幼小サンフランシスコ校

<保護者感想>

- 家庭学習強化週間は、良いタイミングで実施され、家庭学習習慣を改善する良いきっかけとなった。
- 自分から進んで学習することはなかなか難しいが、声をかけると机に向かうようになってきた。
- 現地校の宿題を合わせると、学年×10+10より長い時間家庭学習に取り組んでいる。
- 自分から進んで机に向かう習慣が確立されている。よく頑張っている。

>>>高学年 (5年+6年)



○学年が上がると、自分で計画的にパターンを決めて取り組んでいる。音読・漢字練習を毎日続けることで、力が付いてきた。

○学年が上がると、自分で計画的にパターンを決めて取り組んでいる。学習時間と同様に遊ぶ時間も設けてあげたい。○現地校の宿題と両立できるように努力させたい。

○楽しく勉強することが、今は一番大事だと思いますが、自ら宿題をしてくれずダラダラされるとどうしても親の方がイライラしてしまいます。本を読むことがとても好きなので寝る前に自ら本を読む時間を設けています。補習校から本を借りることをとても楽しみにしているようです。

○現地校の宿題が多く、これらを優先するため、日本語補習校に時間が十分にとれない。

○平日に音読、それ以外の学習は週末に取り組んでいます。

○送迎の車内でも学習に取り組んでいます。○週に一回日記を書くようになりました。

○兄弟・姉妹で協力し合って取り組めた。○意識的に取り組める期間はありがたいです。

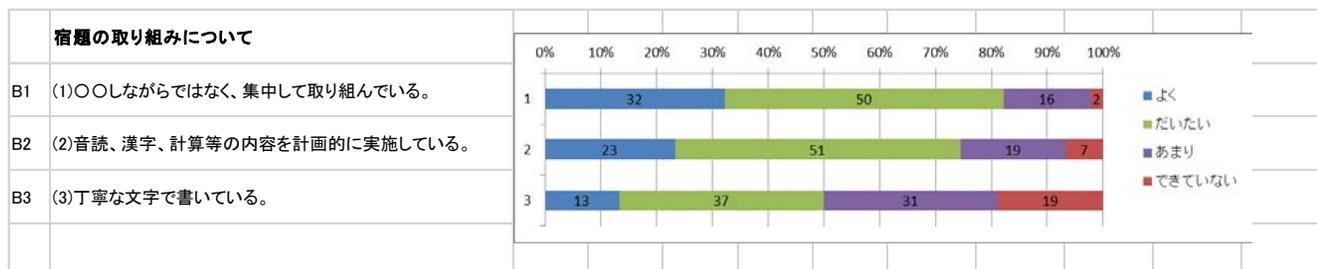
○近所の日本人の友人とお勉強会を行っています。○日本語で勉強する意義を再確認しました。
 ○学校から帰宅後スグ！を実践しました。○現地校や習い事との両立が課題です。
 ○宿題は大変だが、毎週補習校へ行くことを楽しみにしています。○他の児童の近況が知りたいです。
 ○週末に補習校の宿題をし、平日は現地校の宿題をしています。音読は朝の現地校に送る車の中でしているのですが、5分くらいなの足りないのですが、読めないからあまり読みたくないというように悪循環になっています。

幼小サンノゼ校

<保護者感想>

○ 家庭学習強化化週間は、良いタイミングで実施され、家庭学習習慣を進める上でよいきっかけとなった。
 ○ 家庭学習の冊子を基にいろいろなやり方を試すことができた。
 ○ 記録表を付けることで、何が終わったか確認になるとともに、次に何をやればいいのかということが分かりやすくなった。

>>>高学年（5年+6年）



○ 計画を立てることで、終わると達成感を感じることができた。
 ○ 現地校の宿題と両立できるように努力したい。
 ○ 自分から進んで学習することはなかなか難しいが、声をかけると机に向かうようになってきた。
 ○ 現地校の宿題を合わせると、学年×10+10より長い時間家庭学習に取り組んでいる。(低学年)
 ○ 自分から進んで机に向かう習慣が確立されている。よく頑張っている。
 ○ 学年が上がると、自分で計画的にパターンを決めて取り組んでいる。
 ○うまく書けない時、問題が分からない時、怒って全く進まなくなります。少し好きなことをやらせてからまた、声をかけるのですが勉強モードはよみがえりません。何か、やる気の出る声かけとかあったらいいです。
 ○強化週間のことを子供は分かっていない様なので学校で計画表について少し話をして頂いたりすることで、子どもの取り組みも変わってくるのかなと思いました。
 ○日本語学習が日に日に難しくなっています。英語のほうが簡単ということと学習方法が現地校と違うため、戸惑っているように思います。本人はとても頑張っています。
 ○いつも宿題を後回しにすることをいやがり積極的にやっていますが、日本語の本を読む習慣はないので、この強化週間から習慣付くと良いなと思います。
 ○宿題を自分から進んで取り組むことがなかなかできませんでした。親子で改善していきたいと思います。
 ○自ら進んでやるのがほとんどないのは、手をかけすぎているのか、どうすればよいのかとても悩んでいます。

○普段は頭の中で計画していることを実際表に書き出すことで進み具合が目に見えてよかったです。

○長い文章や作文を書くのが難しいようで、いつも母と一緒にまとめて仕上げている状態です。

○声かけをすると、宿題のワーク、漢字などをすぐに取り組みますがなかなか自分から始められないのが問題です。

○現地校の宿題の量、放課後の習い事がある日によって家庭学習の時間帯が異なります。今年の5年生の宿題の量は長男が5年生の時と比べてかなり多くなっていると感じています。

○平日は、現地校の宿題や習い事でとても忙しいため、土、日に集中して自ら宿題に取り組んでいます。音読は二日分まとめてやることもあります。基本的に宿題は計画的に実施できていると思います。

>>>基本的な宿題

	国 語	算 数	理科(11~3月)	社会(4~11月)
1年	<ul style="list-style-type: none">○ 音読○ 教科書ワーク○ ひらがなのれんしゅう (集中学習前まで)○ たのしいおけいこカタカナ(集中学習中)○ かんじがくしゅうノート (夏休み明けから)○ 絵日記 (夏・冬休み)	○教科書ワーク	なし	なし
2年	<ul style="list-style-type: none">○ 音読○ 教科書ワーク○ かんじがくしゅうノート○ 作文, 短作文作り (ことばノート), 言葉学習に関するプリントのどれか	○教科書ワーク	なし	なし
3年	<ul style="list-style-type: none">○ 音読○ 教科書ワーク○ 漢字学習ノート○ 作文・短文	○教科書ワーク	○音読	○音読
4年	<ul style="list-style-type: none">○ 音読○ 教科書ワーク○ 漢字学習ノート○ 作文・短文	○教科書ワーク	○音読	○音読
5年	<ul style="list-style-type: none">○ 音読○ 教科書ワーク○ 漢字学習ノート○ 作文か短文作りのどちらか	○教科書ワーク	○音読	○音読
6年	<ul style="list-style-type: none">○ 音読○ 教科書ワーク○ 漢字学習ノート○ 作文・短文	○教科書ワーク	○音読	○音読

